

県選出国会議員を前にあいさつするJA岐阜中央会の櫻井宏会長(右)＝東京都千代田区、ホテルルポール麹町



## 豚コレラ支援を要望

県内JA、国会議員と意見交換

県内JAグループ幹事長ら10人、自民党側は部と自民党の県選出国会議員らによる意見交換会が28日、東京都内であり、JA側は県内で感染が拡大している家畜伝染病「豚コレラ」に関し、発生農家に対する支援措置などを求めた。

JA側からはJA岐阜中央会の櫻井宏会長や各JA代表理事組合

櫻井会長は「生産現場からは、日米通商交渉や農協改革の議論の行方を心配する声がある。われわれが要望する政策や思いを理解してほしい」とあいさつ。豚コレラ対策や日米物

品質協定(TAG)交渉など5項目について要望し、豚コレラ対策では発生農家の経営再開に対する万全の措置を講じることや感染拡大防止対策の強化を提案した。

野田氏は「豚コレラの早期収束に向け、しっかりと取り組んでいかなければならない」と思っている」と述べた。(根尾文悟)